

# 環境経営レポート

## 2025年度

対象期間：2024年10月1日～2025年9月30日

電気設備の設置がゴールではありません。  
お客様のメリットを見据えて、  
人間力と提案力を磨き続けます。



太昭電設株式会社

### 【目次】

項目	ページ
環境経営方針	1
組織の概要（事業者名、所在地、事業の概要、事業規模等）	2
対象範囲（認証・登録範囲）	2
環境経営活動組織図及び役割・責任・権限	3
主な環境負荷の実績	4
環境経営目標及びその実績	4
環境経営計画の取組結果とその評価	4
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無	5
代表者による全体評価と見直し・指示	5

発行日：2025年12月28日

# 太昭電設株式会社

## □ ごあいさつ

太昭電設株式会社は、未来をつなぐ商品・技術・サービスの向上と環境社会のお役立ちをしていきます。

1980年に創業して以来、

会社の発展と、社員の皆様が働ける場所の提供(雇用の確保)を目指して経営をしてきました。今後の活動として、『活気あふれる職場環境づくり・電気・通信事業の向上とお役立ち』という使命に基づき、お客様に心から喜んでいただく商品・技術・サービスの提供をすすめ、更に発展し、世の中に貢献できる真の企業となるために、組織として最大限の力が発揮できる環境づくりが必要となってきました。

私は人材の成長があって会社が成長するとの考え方で、人材を育成し、成長した人材に業務を任せることを基本方針として、社員の皆様一人ひとりが、経営理念を座標軸にして、自分の仕事に自信と誇りを持てるようにしたいと考えています。

当社の強みである幅広い工事の技術に加えて、設計・コンサルの工事完工までのトータル受注ができる機動力を遺憾なく発揮できるチームを作り上げ、付加価値の高い商品を提供できる社員の育成を行い、考える集団を作っていく、万全の社内体制を目指します。

## 環境経営方針

### □ 基本理念

私たちは、将来の地球環境問題に対する人類共通の重要課題を認識し問題意識を日々行動に移し、全社員一丸となって自主的・積極的に環境経営の継続的改善に取り組めます。

### □ 行動指針

I 具体的に次の事に取り組めます。

1 電力・燃料の消費に伴う二酸化炭素排出量の削減

2 廃棄物の3R(減量、再利用、再生利用)の推進

3 水使用量の削減

4 事務用品のグリーン購入の促進

5 省エネ工事の受注

II 環境関連法規制や当社が約束した事を守ります。

III 環境経営方針は全従業員に周知すると共に社外に公表します。

制定日:2010年6月15日

改定日:2025年4月1日

代表取締役社長

仁志 武弘

## 【組織の概要】

(1) 事業者名及び代表者氏名

太昭電設株式会社

代表取締役 仁志 武弘

(2) 所在地

本社) 神戸市兵庫区西多聞通1丁目3-20

(3) 設立・資本金

創業 1980年

資本金 2000万円

(3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

(責任者) 俊成 康宏 080-5781-1803

(担当者) 俊成 康宏 080-5781-1803

(4) 事業内容

構内電気設備（低圧屋内配線）工事に係わる設計・施工  
及びそれに伴うメンテナンス

(5) 事業の規模（2024年度）

(受注額) 1500百万円

(工事数) 400件

(従業員数) 15名

(敷地面積) 本社：500m<sup>2</sup>

(6) 事業年度

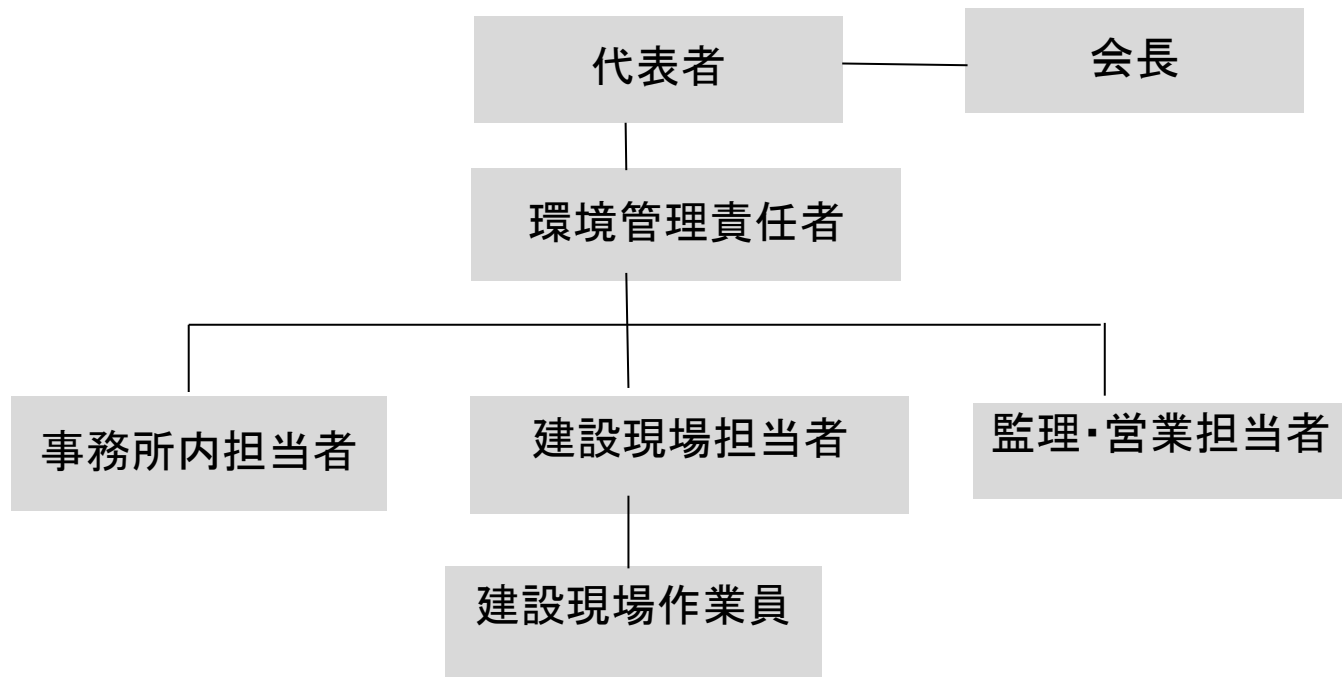
10月～翌年9月

## 【対象範囲】 認証・登録

(登録組織名) 太昭電設株式会社

(対象組織) 本社

(事業活動) 構内電気設備（低圧屋内配線）工事に係わる設計・施工  
及びそれに伴うメンテナンス



	役割・責任・権限
代表者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営に関する統括責任</li> <li>・環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用等の準備</li> <li>・環境管理責任者の任命</li> <li>・環境経営方針の策定・見直し及び全従業員へ周知</li> <li>・環境経営目標・環境経営計画書の作成・確認・承認と実施状態の評価</li> <li>・全体の評価と見直しを実施</li> </ul>
環境管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営レポートの作成・確認・承認</li> <li>・環境関連法規などの取りまとめ表の作成と承認</li> <li>・環境経営目標・環境経営活動計画書を確認</li> <li>・環境への負荷及び取組の自己チェック記録の作成・確認・承認</li> <li>・緊急事態の想定及び対策の作成、訓練の実施と確認</li> <li>・問題点の是正処置及び予防処置の対応、結果の確認</li> </ul>
各担当者	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営活動計画の実施</li> <li>・環境経営活動実績の確認・評価</li> <li>・外部からの苦情や要望等の受付と対応処理</li> </ul>
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境経営方針の理解と環境への取り組みの重要性を自覚。</li> <li>・決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加。</li> </ul>

【主な環境負荷の実績】

項目	単位	2023年度	2024年度	2025年度
二酸化炭素総排出量（電力使用量）	kg-CO2	12,801	12,939	14,226
二酸化炭素総排出量（ガソリン使用量）	kg-CO2	17,792	19,383	41,014
二酸化炭素総排出量（合計）	kg-CO2	30,593	32,322	55,240
産業廃棄物排出量	kg	15,471	15,343	16,215
水道使用量	m <sup>3</sup>	89	90	90

※ 2018年度電気事業者別二酸化炭素調整後排出係数：関西電力株式会社 0.334kg-CO2/kWh

※ガソリン二酸化炭素排出係数：2.32kg-CO2/L

【環境経営目標・実績】 \*削減率：（実績÷基準値）×100% 向上率：（実績÷基準値）×100%

環境経営目標	単位	2017年度～ 2019年度	2025年度		2026年度	2027年度
		(基準値)	(目標)	(実績)	(目標)	(目標)
電力使用量の削減	kWh/百万円	27.5	27.2	22.7	27.0	26.7
	基準年度比	削減率	99%	83%	98%	97%
ガソリン使用量の削減	L/百万円	12.5	12.4	11.8	12.3	12.1
	基準年度比	削減率	99%	94%	98%	97%
産業廃棄物の削減	kg/百万円	10.7	10.6	6.5	10.5	10.4
	基準年度比	削減率	99%	61%	98%	97%
水使用量の削減	m <sup>3</sup>	130	129	90	127	126
	基準年度比	削減率	99%	69%	98%	97%
省エネ提案の受注	件	10	12	12	13	14
	基準年度比	向上率	120%	120%	130%	140%

※化学物質の使用無し。目標設定無し。

□ 環境経営計画の取組内容とその評価、次年度の取組内容

\*達成率：（目標÷実績）×100%

取り組み計画	達成状況	継続/変更	評価と次年度の取り組み内容
<b>電力使用量の削減</b>	達成率	120%	(目標達成)
①不要時の消灯の徹底	○	継続	・取組を継続実施する。 (次年度) ・節電等省エネ活動で目標達成できるように周知徹底する事
②アライド・すだれを活用	○	継続	
③フィルターの清掃（月1回程度）	○	継続	
④退社時、機器の電源OFFを確認	○	継続	
<b>ガソリン使用量の削減</b>	達成率	105%	(目標達成)
①エコ運転の徹底（急発進、急加速、急停車）	○	継続	・アイドリングストップ、エコ運転により目標を達成した。 (次年度) ・アイドリングストップ、エコ運転を継続実施すること。
②アイドリングストップの徹底	○	継続	
③カーエアコンの設定温度を抑える	○	継続	
<b>産業廃棄物量の削減</b>	達成率	163%	(目標達成)
①分別の徹底	○	継続	・取組を継続実施する。 (次年度) ・分別の徹底、再資源化に努め目標を達成すること。
②再資源化	○	継続	
③建設廃棄物の削減	○	継続	
<b>水使用量の削減</b>	達成率	143%	(目標達成)
①水を使用する時は、節水を心がける。	○	継続	・取組を継続実施する。 (次年度) ・無理のない範囲内で節水に努めること。
②水は出しっぱなしにしない。	○	継続	
<b>省エネ提案の受注</b>	達成率	100%	(目標達成)
①省エネ工事の受注	○	継続	・全員でPRした結果、目標が達成となった。 (次年度) ・環境に貢献できる取組なので全員で積極的に取り組むこと。
②補助金申請の助言・提案	○	継続	
<b>社会貢献</b>			
・事務所周辺の清掃活動（1回/月）	○	継続	・全員で実施した。次年度も継続実施する。

**□ 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無**

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）	遵守評価
廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃棄物処理法）	一般廃棄物、産業廃棄物（建設廃棄物処理委託契約書、産業廃棄物委託契約書、マニフェスト交付、保管、交付状況報告書等）	遵守
建設リサイクル法	分別解体と再資源化（一定規模以上の工事）	遵守
建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（建設リサイクル法）	建設副産物（再資源利用計画書、実施書の作成、発生の抑制、分別解体、再資源化等）	遵守
フロン排出抑制法	フロン類の適正管理（点検・記録含む）	遵守
使用済自動車の再資源化等に関する法律自動車リサイクル法）	事業者の責務（使用済自動車の引渡義務）	遵守
特定家庭用機器再商品化法（家電リサイクル法）	特定家庭用機器の排出(テレビ、エアコン、冷蔵庫)	遵守

※ 環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守している。

なお、関係当局よりの違反等の指摘は、過去3年間ありません。また、訴訟もありません。

遵守確認年月日：2025年9月30日

環境管理責任者：俊成 康宏

- 外部から環境に関する苦情、要望などありませんでした。
- 毎日朝礼を通じて双方向の内部コミュニケーションを実施している。

**□ 代表者による全体の評価と見直し・指示**

来年度も忙しい状況になると思われませんが、エアコン、照明の消し忘れ、現場へ向かう車両台数の効率化等々細かい取組を忘れずに日々、環境活動への意識をもって、今後も、全社員で協力し合い改善していきたいと思えます。

項目	見直しの必要性	必要に応じて変更指示
環境経営方針	否	必要なし
環境経営目標	否	必要なし
環境経営計画	否	必要なし
実施体制	否	必要なし
その他の要素	否	特になし

2025年10月20日

代表取締役 仁志 武弘

次回の活動レポートの発行は、2026年12月を予定